

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和8年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
テーマ:福岡市の住みやすさ 担当課:市長室広聴課	住みやすさの調査結果については広報媒体等におけるプロモーション等に活用している。 パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書を通じて、結果の公表と周知を行っている。 都市環境等に関する満足度のうち、「芸術・文化水準」「福祉の充実」「住宅事情」「市民のマナー」「自然環境の豊かさ」については、第10次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。	住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。
テーマ:福岡市の農林水産業 (令和7年度調査テーマ) 担当課:農林水産局農業政策課	次期福岡市農林業総合計画・水産業総合計画(令和9年度～13年度)策定の参考とするために、福岡市の農林水産業についての意識調査を行った。調査結果については、福岡市農林業振興審議会・水産業振興審議会における会議資料として活用し、次期計画策定に向けた審議を進めている。	引き続き、次期計画策定の参考としていくとともに、今後の農林水産業施策の検討にも活用していく。
テーマ:墓地・納骨堂 (令和7年度調査テーマ) 担当課:保健医療局生活衛生課	墓地・納骨堂の需要数の把握や、新たな形態の墓地・納骨堂に関する需要の把握のため、5年ごとに福岡市民に対し墓地・納骨堂に対する意識調査を実施し、墓地行政の基礎資料として活用している。	今回の調査は、墓地・納骨堂の需要数等の把握を目的として実施したもので、別途実施した墓地・納骨堂の経営者に対する供給量調査の結果と併せて分析し、将来の需給予測を行うことで、墓地行政の基礎資料として活用していく。